

インターバル日数 : 21 日

基準日 : Day 1

最大クール数 : 16クール

呼吸器外科

レジメン名称 : 肺癌術後Atezolizumab

レジメン説明 : 対象疾患 : PD-L1 陽性の非小細胞肺癌における術後補助化学療法

慎重投与 : 自己免疫疾患の合併又は慢性的若しくは再発性の自己免疫疾患の既往歴のある患者。間質性肺炎のある患者又はその既往歴のある患者

適用条件 : ★プラチナ製剤を含む術後補助化学療法1~4サイクル実施し、それ以降はアテゾリズマブ単剤療法を最大16コース（最大12か月）継続する。

★白血球数2000/mm³,好中球数1500/mm³,血小板数100000/mm³,ヘモグロビン9.0g/dL以上、血清クレアチニン2.0mg/dL以下、AST100U/L、ALT100U/L以下

★インフュージョンリアクション出現時は適切な処置を行うとともに、次回から抗ヒスタミン薬やステロイドの使用を検討する。

除外条件 :

使用する抗がん剤 :

RP	手技	薬剤名称	標準値	上限値
01	点滴静注(末梢)	危)セントリク点滴静注1200mg(限定)	1200mg	1200mg

RP	手技	薬剤名称	用量/単位	Day1						
01	点滴静注(末梢)	危)セントリク点滴静注1200mg(限定) 大塚生食注 (250mL) 療法名:肺癌術後Atezolizumab 点滴静注(末梢): *点滴時間 1時間で 投与経路:末梢ルートメイン1 フィルターを通す	0mg 1袋	10:00						
02	点滴静注(末梢)	【ケモ専用】大塚生食注 (50mL 袋) 療法名:肺癌術後Atezolizumab 点滴静注(末梢): *点滴時間 15分で 投与経路:末梢ルートメイン1	1瓶	11:00						

RP	オーダーコメント
01	★初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分に短縮できる